

玉音放送を起点に見つめ直す“常識”とは？

著名人を含む18人の“元・子ども”たちの物語をまとめた戦争体験記です

わたしたちもみんな子どもだった

- 戦争が日常だった私たちの体験記 -

本体 1500 円 (+税) ISBN978-4-910034-07-2 C0021 四六判並製 296P / 2021 年 7 月 21 日発売

1945 年 8 月 15 日。

あの日、「玉音放送」を境に世界は変わったのか——？

昭和から平成、令和と時代が変わり、太平洋戦争の記憶を語ることができる人は少なくなりました。しかし、聞けるうちに聞いておかなければならない話は、きっとまだあるはず。本書はそんな思いを胸に、「あなたは玉音放送をどこで聴きましたか？」という問いから始まる、青少年向けのオール・ヒストリーです。著名人を含む18人の“元・子ども”たちが、戦争の記憶を赤裸々に語ってくれました。それぞれのエピソードに登場する歴史的な用語から、時代背景を解説するコラムを付き。装丁画は人気イラストレーター・REDFISH さんです！

お話を聞かせてくれたのは…

- * 飛行機乗り憧れ、海軍に入隊した SONY 元副社長
- * 特攻隊として死んでいたかもしれない茶道・裏千家の前家元
- * 空襲を横目に潮干狩りをしていた元プロテニスプレイヤー
- * 戦中も勉強を続けて世界最高齢の記録を作るまで働く薬剤師
- * 進駐軍慰問の舞台からハリウッドの夢をつかんだ日本人初のエミー賞受賞ヘアメイクアップアーティスト etc...

——樺太、東京、大阪、広島、長崎、鹿児島、満州…
それぞれ、終戦をどこでどう迎えたのか。——

著者プロフィール

和久井香菜子 (Kanao Wakui)

ライター。主に医療情報、ジェンダー問題について取材・執筆している。早稲田大学第二文学部の卒業論文で「少女漫画の女性像」を論じたことをきっかけに、少女マンガ研究者としても活動している。視覚障害者による文字起こしサービスを行う合同会社ブラインドライタース代表



直取引代行
トランスビュー

「取次経由」のご要望がない場合は、直接取引にてお届けします。
配本はございません。1冊からお気軽にお申し付け下さい。
(返品随時可/送料元払/取次ルートは完全買切)

【お問合せ】〒158-0094 東京都世田谷区玉川 2-21-1-8F CATALYST BA / co-lab 二子玉川
TEL : 03-6313-7795 ハガツサ ブックス 千吉良・吉永

貴社名

ご担当者お名前

お取引方法※どちらかにチェックしてください。

トランスビュー直接取引

取次経由

ご注文書 ご希望の部数を右の欄にご記入いただき、FAX にてご注文ください。

FAX : 0120-999-968

*ハガツサブックスの本は、「BookCellar」「一冊！取引所」より
オンライン注文も可能です！

冊

*女性ファッション誌「MORE」、WEBメディア「フライデーデジタル」「ダ・ヴィンチニュース」、新聞ほか、
各メディアでの掲載が決まっております！イベント、POPなどのご希望もありましたらお声がけくださいませ！（編集担当：千吉良）